

平成28年度静岡病院決算について

1 主な診療実績

患者数

入院	27年度実績	28年度実績	増減
延患者数	170,618人	165,836人	△ 4,782人
1日平均患者数	466人	454人	△ 12人
新患者数	12,637人	12,659人	22人
外来	27年度実績	28年度実績	増減
延患者数	288,043人	282,213人	△ 5,830人
1日平均患者数	1,185人	1,161人	△ 24人
新患者数	27,664人	24,615人	△ 3,049人

稼働状況等

区分	27年度実績	28年度実績	増減
病床利用率	93.2%	90.9%	△ 2.3P
平均在院日数	12.5日	12.1日	△ 0.4日
手術件数	5,409件	5,422件	13件
紹介率	65.7%	74.4%	8.7P
逆紹介率	87.5%	107.1%	19.6P

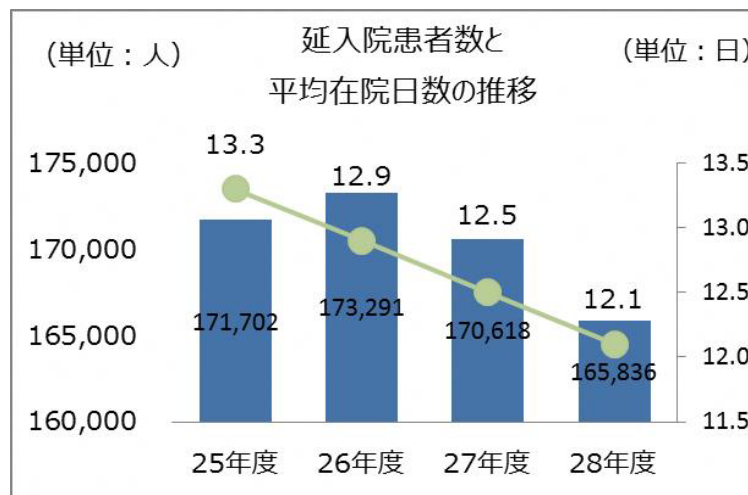
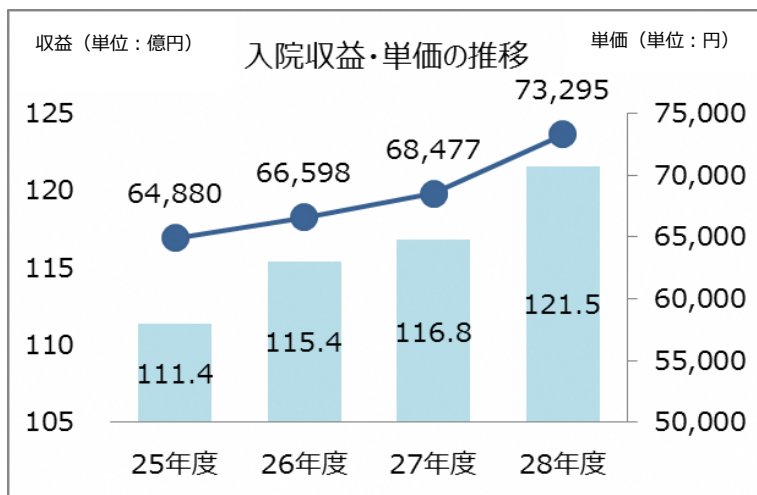
経営指標

区分	27年度実績	28年度実績	増減
入院単価	68,477円	73,295円	4,818円
外来単価	24,891円	18,168円	△ 6,723円
総収支比率	100.0%	100.7%	0.7P ※
経常収支比率	100.0%	100.1%	0.1P ※
医業収支比率	96.2%	96.0%	△ 0.2P ※
給与比率	41.6%	47.5%	5.9P
材料費率	36.7%	31.0%	△ 5.7P
経費比率	16.2%	16.7%	0.5P
減価償却費率	6.8%	7.2%	0.4P

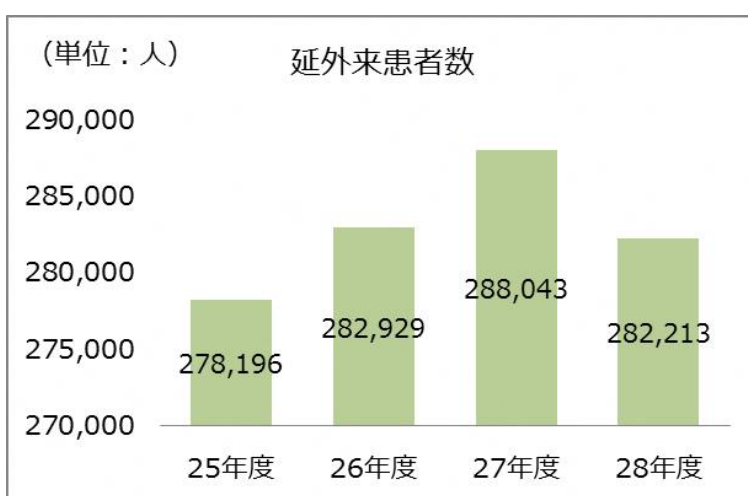
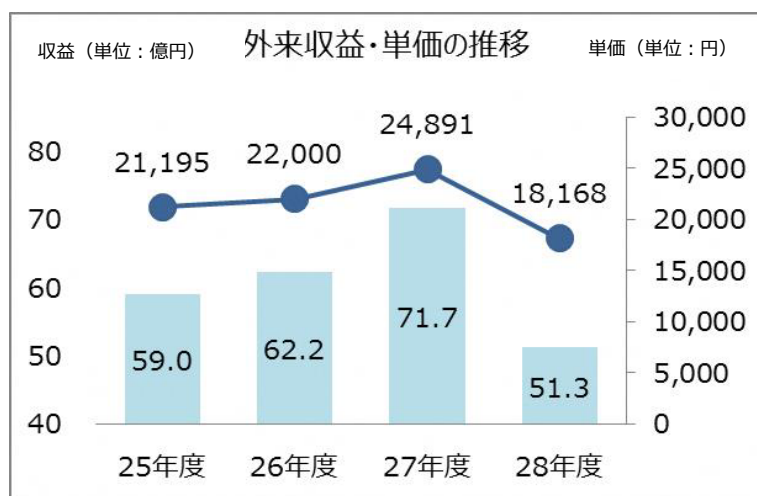
注) ※28年度実績は「③独法化に伴う会計処理影響額」を除外した比率

2 患者動向等について

○入院



○外来



3 平成28年度決算概要について（財務諸表）

平成28年度の決算は、総収益204.55億円に対し、総費用は200.07億円であった。

入院収益は、一般病棟入院基本料（7対1）看護配置など診療報酬の増額となる施設基準の新規届出や、算定率の向上を実現した結果、前年度比4.72億円増の121.55億円となった。外来収益は院外処方への切替え（H28.2～）等に伴い、前年度比20.43億円減の51.27億円となった。

費用については、医業費用、一般管理費をあわせた給与費は、増員などにより4.80億円増の87.56億円となった。材料費は院外処方への切替えのほか、後発医薬品への積極的な切替え、薬価交渉を強化し医薬品の購入価格を抑えるなどの取組みを実施したため、18.31億円減の54.75億円となった。

法人初年度の当期純利益は4.48億円の黒字となったが、そのうち独法化に伴う会計処理影響額が3.15億円含まれており、平成28年度実質的収支は1.33億円の黒字となった。

(1) 損益計算書の概要

一会計期間（4月1日から翌年3月31日までの1年間）に属するすべての収益と費用を記載した法人の経営成績を明らかにしたものです。

(単位:百万円)

項目	①平成27年度	②平成28年度 損益計算書計上額	③独法化に伴う 会計処理影響額	④平成28年度 実質的収支 ②-③	⑤実質的収支と 27年度との比較 ④-①
総収益	21,323	20,455	324	20,131	△ 1,192
営業収益	21,064	19,460	243	19,217	△ 1,847
医業収益	19,274	17,662	243	17,419	△ 1,855
入院収益	11,683	12,155	222	11,933	250
外来収益	7,170	5,127	21	5,106	△ 2,064
その他医業収益	421	402		402	△ 18
保険等査定減	0	△ 23		△ 23	△ 23
運営費負担金収益	1,548	1,733		1,733	185
運営費交付金収益	180	0		0	△ 180
補助金等収益	36	38		38	2
寄附金収益	1	3		3	2
資産見返戻入	25	25		25	0
営業外収益	259	243	0	243	△ 16
運営費負担金収益	107	93		93	△ 14
財務収益	6	4		4	△ 2
その他営業外収益	146	146		146	△ 0
臨時利益	0	752	81	671	671
その他臨時利益	0	752	81	671	671
総費用	21,323	20,007	8	19,998	△ 1,324
営業費用	20,054	18,553	0	18,553	△ 1,502
医業費用	20,054	18,141	0	18,141	△ 1,914
給与費	8,276	8,381		8,381	105
材料費	7,306	5,475		5,475	△ 1,831
減価償却費	1,355	1,270		1,270	△ 85
経費	3,056	2,946		2,946	△ 110
研究研修費	62	69		69	7
一般管理費	-	412	-	412	412
給与費		375		375	375
減価償却費		4		4	4
経費		33		33	33
営業外費用	1,246	879	0	879	△ 367
財務費用	197	177		177	△ 19
消費税	959	697		697	△ 262
雑損失	91	5		5	△ 86
臨時損失	22	575	8	567	544
固定資産除却損	22	0		0	△ 22
その他臨時損失	0	575	8	566	566
当期純利益	0	448	315	133	133

注1 平成27年度の数値は、静岡市の決算書を基に、法人の損益計算書の項目に振替えたものです。

1. 一般会計補助金は、運営費交付金収益として整理しております。
2. 一般管理費の区分がなかったことから、全額医業費用に計上しております。

注2 独法化に伴う会計処理影響額は、次のとおりです。

1. 保留レセプトによるもの
2. 未収金及び未払金減額処理に伴う臨時損失、臨時利益の計上によるもの

(2) 貸借対照表の概要

決算日（3月31日時点）におけるすべての資産（資金の運用形態）、負債及び純資産（資金の調達方法）を記載した法人の財政状況を明らかにしたものです。

（単位：百万円）

項目	平成28年度 開始	平成28年度 末	増減額	備考
資産の部	20,922	20,402	△ 520	
固定資産	13,876	13,251	△ 626	
土地	3,001	3,001	0	敷地等
建物	7,103	6,701	△ 402	東館・西館等
構築物	28	23	△ 5	オイルタンク等
器械備品	2,421	2,372	△ 49	医療機器・庁用器具
車両	3	2	△ 1	
リース資産	918	709	△ 209	電子カルテ・ネットワーク機器等
建設仮勘定	2	9	8	
電話加入権	0	0	0	
長期貸付金	400	433	33	看護師修学資金貸付金
破産更生債権等		80	80	
貸倒引当金(破産更生債権等)		△ 80	△ 80	
流動資産	7,045	7,151	106	
現金及び預金	3,314	3,771	457	3月31日現在の現金、普通預金、定期預金
未収金	3,734	3,141	△ 593	
貸倒引当金	△ 143	△ 36	107	
医薬品	87	112	25	
診療材料		112	112	
前払金	0	48	48	
その他流動資産	54	3	△ 51	
負債の部	16,002	15,034	△ 968	
固定負債	12,421	12,086	△ 335	
資産見返負債	203	177	△ 25	
長期借入金	0	240	240	平成30年度以降返済予定
移行前地方債償還債務	7,070	6,440	△ 630	平成30年度以降返済予定
引当金	4,384	4,690	306	退職給付引当金
リース債務	765	539	△ 226	平成30年度以降支払リース料 (電子カルテ・ネットワーク機器賃借等)
流動負債	3,581	2,948	△ 633	
一年以内返済予定長期借入金	0	60	60	平成29年度返済予定
一年以内返済予定移行前地方債償還債務	748	630	△ 118	平成29年度返済予定
未払金	2,121	1,458	△ 664	
未払費用	64	75	10	
引当金	351	384	33	賞与引当金
一年内支払予定リース債務	227	227	1	平成29年度支払リース料 (電子カルテ・ネットワーク機器賃借等)
その他流動負債	70	115	45	
純資産の部	4,919	5,368	448	
資本金	4,919	4,919	0	設立団体出資金
資本剰余金	0	0	0	
利益剰余金	0	448	448	
目的積立金	0	0	0	
積立金	0	0	0	
当期末処分利益剰余金	0	448	448	
うち当期純利益	0	448	448	平成28年度当期純利益

(3) キャッシュ・フロー計算書の概要

一会計期間（4月1日から翌年3月31日までの1年間）における業務活動、投資活動及び財務活動の3つの区分に分けて資金の流れを明らかにしたもので、現金と普通預金の動きを示しています。

(単位:百万円)

項目	平成27年度	平成28年度	増減
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,797	2,141	344
材料の購入による支出	1,988	△ 6,043	△ 6,043
人件費支出		△ 8,595	△ 8,595
その他の業務活動による支出		△ 3,261	△ 3,261
医業収入		17,826	15,838
運営費負担金収入		1,826	1,826
補助金等収入		40	40
寄附金収入		3	3
その他の業務活動による収入		515	515
利息及び配当金の受取額	6	3	△ 3
利息の支払額	△ 197	△ 173	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	342	△ 2,109	△ 2,451
定期預金の戻入による収入	7,200	3,400	△ 3,800
定期預金の預入による支出	△ 5,300	△ 4,500	800
有形固定資産の取得による支出	△ 1,429	△ 895	534
貸付金の回収による収入	16	37	21
貸付による支出	△ 146	△ 151	△ 6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 250	△ 675	△ 425
長期借入れによる収入	514	300	△ 214
移行前地方債償還債務の償還による支出	△ 621	△ 748	△ 127
リース債務の返済による支出	△ 143	△ 227	△ 83
資金増加額	1,889	△ 643	△ 2,532
資金期首残高	525	2,414	1,889
資金期末残高	2,414	1,771	△ 643

(百万円)

区分	平成27年度	平成28年度
資金期末残高	2,414	1,771
定期預金	900	2,000
合計額	3,314	3,771

注1 平成27年度は間接法を採用したため、「業務活動によるキャッシュ・フロー」は、総額表示となっています。

注 合計額は貸借対照表「資産の部」の「現金及び預金」の金額と一致します。

注2 期首及び期末時点で運用中の定期預金は、資金に含んでおりません。

(4) 長期借入金及び移行前地方債償還債務の状況

長期借入金（市からの借入金）及び移行前地方債償還債務（地方独立行政法人移行前に借り入れた地方債の償還債務）の状況は次のとおりです。

(単位:千円)

区分	期首残高 (H28.4.1)	増減額			期末残高 (H29.3.31)	備考
		新規借入額 (A)	償還額 (B)	計 (A)-(B)		
長期借入金	0	300,000	0	300,000	300,000	医療機器整備
移行前地方債償還債務	7,818,086	0	747,897	△ 747,897	7,070,189	建設改良資金
計	7,818,086	300,000	747,897	△ 447,897	7,370,189	